

たまか

2000

5

No.405

空と緑“新、呼吸する——広報TAMAKAWA

さわやかな五月の空に
泳ぐ鯉のぼり



ぼくの鯉のぼりも泳ぐかなあ…

空港フェスティバル

5月3日

福島空港の搭乗利用者及び周辺施設の利用促進を目的に「うつくしま空港フェスティバル」が福島空港公園を中心に行われました。

当日は、朝の雨も上がり絶好のイベント日和で親子連れなど大勢の人で賑わいました。

また、ちびっ子に人気者のウルトラマンがやって来て子供たちと遊んだり握手をしたイベント会場に歓声があがっていました。



祝辞を述べる車田村長



博会場を折り返す視察バスツアーや韓国民族舞踊「サムルノリ」や中国上海雑技団の華麗な演技が披露されました。



バスツアーの受付ようす



車田村長(左)、室井県中支部長(中央)、相楽須賀川市長(右)

もう空港公園はお祭り会場

玉川村の特産品も一役

約30のテントでは、未来博の前売りチケットや玉川村の特産品などの販売があり、隣では金魚すくいが行われ、子供たちにも人気を集めています。

また、福島空港国際ロビーでは、バザー商品が数多く並べられ、多く集まった家族連れなどは品物を手にし品定めをしながら市価より安い商品を買っていました。



バザーも大好評

韓国民族舞踊・中国上海雑技団が華麗な演技



韓国民族舞踊の扇の舞



中国上海雑技団の演技

パーソナリティ 篠田潤子さん

空港公園にてふくしまFM公開生放送を実施

人気パーソナリティの篠田潤子さんをイベント会場に招いて公開生放送が行われ、未来博のPRや会場の様子を県内に発信されました。



笑顔を振りまく篠田潤子さん

中国・韓国との友好を深め、利用の促進のために、特別ゲストとして1999年ミスコリアのハン・ナナさんや中国からは、ミスMU(中国東方航空スチュワーデス)の王 玲さんと丁 頌さんの二人が、中国・韓国PRコーナーで、笑顔で対応していました。



中国・韓国PRコーナー

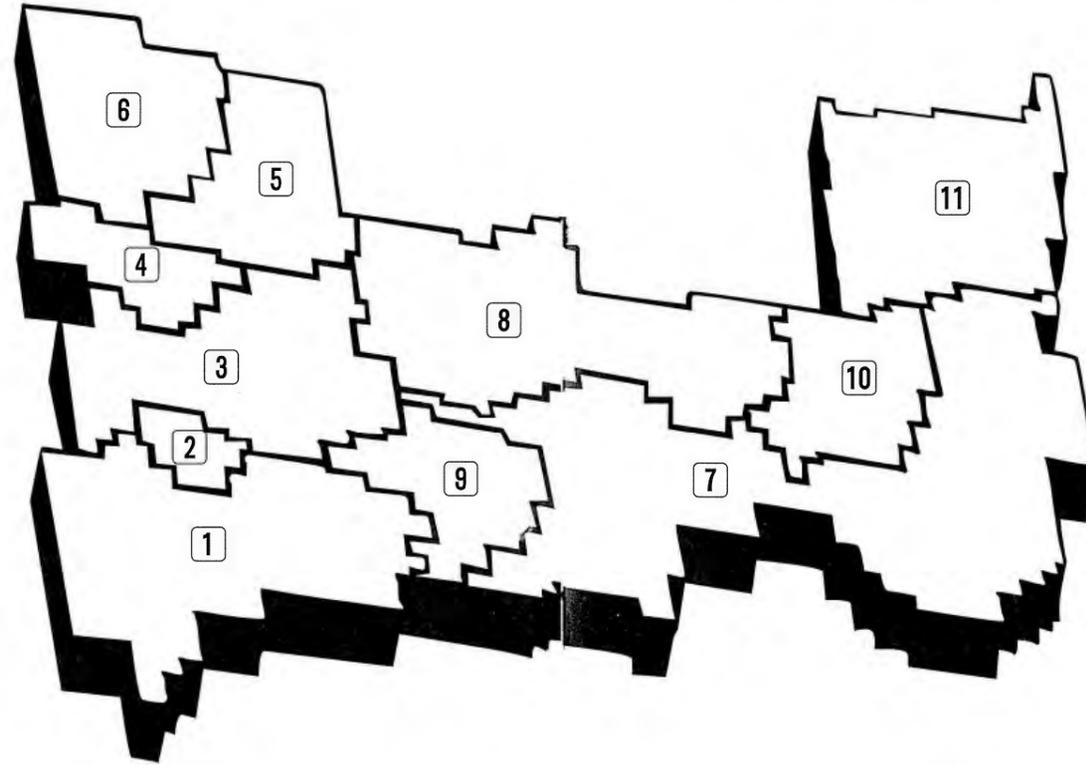
中国・韓国を紹介 ミスコリア・ハン・ナナさんや ミスMUの王さん・丁さんの二人が

平成12年度行政 区新役員が決定

私たちが区の“顔” です。よろしく お願いします

平成12年度の泉婦人会長には、昨年度に引き続き熊田久美子さん(川辺)、須釜婦人会長には、関根秋子さん(四辻新田)が新たに就任されました。村老人クラブ連合会長には、小林隆次さん(竜崎)が努めます。今後、1年間みなさんの代表として、行政と住民、団体のパイプ役として活躍が期待されますので、ご協力をお願いします。

平成12年度の行政区長と各種団体の代表の方々が決まりました。区長会は、4月11日(火)に就業改善センターで行われ、車田村長から新11名に委嘱状が交付されました。また、区長会長に大野勝雄さん(南須釜)、副会長に矢部義一さん(川辺)、公民館運営審議会委員に小針功さん(中)がそれぞれ選出されました。



1 川辺区 戸数 272戸

副区長 曲山行信
 婦人会支部長 野崎桂子
 青年団長 白旗功
 老人クラブ会長 田子国夫

消防分団長 曲山知宏

区長 矢部義一

2 蒜生区 戸数 73戸

副区長 真弓好司
 婦人会支部長 真弓和枝
 老人クラブ会長 真弓政典

消防分団長 曲山浩範

区長 佐藤一男

3 小高区 戸数 261戸

副区長 高原藤助
 婦人会支部長 関根敬子
 老人クラブ会長 石井利雄

消防分団長 遠藤昇一

区長 矢吹源一郎

4 中区 戸数 172戸

副区長 小針幸吉
 婦人会支部長 首藤タミ子
 老人クラブ会長 吉田金治

消防分団長 小針仁一

区長 小針功

5 岩法寺区 戸数 175戸

副区長 石森正一
 青年団長 石森誠
 老人クラブ会長 大竹良照

消防分団長 石森伸一

区長 大竹幸久

6 竜崎区 戸数 178戸

副区長 小林幸一
 青年団長 小林裕也
 老人クラブ会長 小林清人

消防分団長 小林正晴

区長 小林一郎

7 南須釜区 戸数 269戸

副区長 塩澤茂
 青年団長 有賀弘幸
 老人クラブ会長 猪原只光

消防分団長 吉村忠幸

区長 大野勝雄

11 四辻新田区 戸数 44戸

副区長 関根吉巳
 婦人会支部長 関根秋子
 青年団長 飯田正彦
 老人クラブ会長 塩田豊次郎

消防分団長 塩田茂

区長 塩田昭夫

10 山小屋区 戸数 38戸

副区長 石森直一
 婦人会支部長 石森ゆき子
 青年団長 石森一敏
 老人クラブ会長 石森仲夫

消防分団長 石森正国

区長 石森三男

9 吉区 戸数 70戸

副区長 矢部茂昭
 青年団長 鈴木浩一
 老人クラブ会長 須釜勝美

消防分団長 近内弘道

区長 有賀久嘉

8 北須釜区 戸数 131戸

副区長 矢吹重一
 婦人会支部長 矢吹春江
 青年団長 草野達也
 老人クラブ会長 関根卯一

消防分団長 塩沢金男

区長 野口庄嗣

青井沢上組 戸数 7戸
 青井沢下組 戸数 9戸
 河平組 戸数 10戸

玉川村消防団長に

関根秀勝さん(小高)

4月5日(水)に村役場村長室で玉川村消防団の辞令交付式が行われ、新団長の関根秀勝さんに車田村長から辞令書が交付されました。



前玉川村消防団長 佐久間 安直さん

お世話になりました

ごあいさつ

よろしく願います



玉川村消防団長 関根 秀勝さん

歴史と伝統のある玉川村消防団の名を汚すことなく、より一層の消防活動に精進いたしますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

団員はじめ村民の皆様のご協力を賜りまして無事団長を勤めることができました。今後も予防消防に協力したいと思います。

長い間、お世話になりました。

山火事注意

防止パレードを

実施



春になると山林や田畑での作業が本格化します。それに伴い山林火災が多くなるため、村と関係機関で山火事防止パレードを行いました。

「玉川ふるさと物産展」

村特産品を展示・即売

玉川村ふるさと物産振興委員会

「玉川村ふるさと物産展」は、玉川村ふるさと物産振興委員会(車田幸司会長)の主催で5月4日に乙字ヶ滝公園内で開かれました。この物産展は、玉川村の特産品のPRと村観光の拠点である乙字ヶ

滝の観光PRを兼ねて行われており、今回で8回目を迎えました。今年の物産展は、小雨の降る中行われましたが、名勝乙字ヶ滝を訪れた観光客は、物産展を楽しんでいました。

会場では、特産品の五平の酒やさるなしワイン・さるなしジュースなどが展示・販売されたほか模擬店も出展し、焼きそば、焼きとりなどの軽食も販売された。中でも恒例となった、あぶくま高原昔そばの会の手打ちそばも好評で、食べた方は「物産展で毎年食べています。そばはおいしいです。」と話していました。



そば打ちをするあぶくま高原昔そばの会のメンバー



村保健協力員の委嘱状交付の様子



農業改良推進員の委嘱状交付の様子

玉川村保健協力員

農業改良推進員に委嘱状交付

保健協力員会長に塩澤さん(南須釜) 農業改良推進員会長に小林さん(竜崎)

玉川村保健協力員会議は、去る4月19日に開催され、36名が保健協力員に委嘱され、会長に塩澤英子さん(南須釜)、副会長に大竹美恵子さん(川辺)が選ばれました。その後、総合検診や歩けあけ健康家族大会等について協議が行われました。

農業改良普及センターの、小松喜代松さんから委嘱状が交付され、会長に小林晴一さん(竜崎)、副会長に国井テルさん(小高)と、曲山峰男さん(蒜生)の2名が選出されました。農業改良推進員は各行政区から選出され、村長が県に推薦し、県知事から委嘱されるものであります。



委嘱される曲山さん

産業廃棄物 不法投棄監視員として 曲山さんに委嘱

4月14日、村長室において、曲山敬三郎さん(蒜生)が産業廃棄物不法投棄監視員に県から委嘱されました。曲山さんは、平成8年度から産業廃棄物不法投棄監視員に委嘱されており、今期で3期目となります。

また、同日村からも不法投棄監視員に委嘱されました。



コブシ咲く

昨年秋に、蘇れこぶしの里植樹祭で植えられたこぶしの幹に白いを咲かせました。まだ花は数えるほどですが、将来幹いっぱい花を咲かせることでしょう。

小林さん宅(竜崎)で

リンゴの花粉交配作業始まる

小林茂夫さんのリンゴ畑では、花を咲かせたリンゴの木で、花粉の交配作業が始まりました。今年のリングの開花は、春先の低温の影響で平年より遅くなっているとのことでした。

「花が咲き出すと農家の忙しさも本番で、これから仕事に追われる毎日が続きます」と小林さんは話していました。



花粉交配作業をする小林さん



歩けあるけ健康家族大会

身体も心もすっきりと
足取り軽く

4/29

村健康福祉課主催の歩けあるけ健康家族大会は、4月29日(土)に行われました。参加者130名は、午前10時にグループになり村役場前を出発し、すばやく玉川を折り返すコースを歩きました。このコースは、ルンレンなかよしコースで、途中輪投げをしたり、グラウンドゴルフや歌を歌ったりして参加者は楽しく歩いていました。午後は、村民体育館において、実行委員の皆さんが、自分たちで考えた寸劇を披露したり、四辻分校児童による一輪車演技や体験コーナーでは、参加者が実際に一輪車を乗り楽しい一日を過ごしました。



トピックス
IN
たまかわ

—みなさんからの話題を
おまちしています—

役場総務課広報広聴係まで



交通安全を願い昨年に 続き横断旗を寄付

4/7

本村南須釜出身で新聞販売会社社長の宗形浩さん(郡山市)は、秋の空港健康マラソンや、校内マラソン時の交通安全を願って、村教育委員会に横断旗150本を寄贈されました。寄贈された横断旗は、マラソン等の時に使用されることでしょう。

東京深川 赤札堂にて

玉川村の物産を紹介

4/12

玉川ふるさと物産振興委員会(車田幸司会長)は、東京・深川赤札堂にて4月12日~18日まで、玉川村の特産品を紹介・販売



売りました。会場に訪れた方々は、都会でふるさとの味が味わえると特産品をたくさん手にし好評でした。

村体育指導委員会 開催

玉川村体育指導委員会(車田覚蔵会長)は、マーヴェラス末広にて、平成11年度の事業報告、平成12年度の事業計画や県民スポーツ玉川大会、今年で2回目の福島空港健康マラソン大会等の協議を行いました。

4/26



8名1団体に文化表彰 会長から文化功労賞5名1団体、文化優秀賞3名に授与

4/10

玉川村文化団体連絡協議会(渡辺政一会長)では、文化の向上進展に功績が認められた方々に文化表彰が会長から贈られた。表彰者は次のとおりです。

- ▼文化功労賞 (個人)
 - (故)車田光雄・関根富世・小針欣子・佐藤ハルイ・佐藤計
- ▼文化優秀賞 (団体)
 - 玉川村スポーツ民踊会
- (個人)
 - 草野昭吉・矢部操・小林正与



村体育協会が総会を開催

矢吹健司さんに最優秀選手賞

4/20

玉川村体育協会(渡辺助次郎会長)では、平成11年度の総会を開き役員や理事約25名が出席しました。平成11年度の事業・決算の報告と、平成12年度事業及び予算案が原案どおり可決承認されました。また、総会に入る前に、各種大会で上位入賞の功績が認められ、矢吹健司さん(蒜生)に、優秀選手賞の賞状が渡辺会長から手渡された。

うつくしま未来博支援チャリティコンペ コンペ寄金を村に寄付

4/10

須賀川市の福島空港コントリビューの佐藤智之支配人が村役場を訪れて同クラブで行われた第2回うつくしま未来博チャリティコンペの寄金1万5千円を村に寄付されました。



ミスコリアと中国東方航空スチュワーデスが 空港フェスティバル前に 玉川村を表敬訪問

5/2

ミスコリアのハン・ナナさんや中国東方航空スチュワーデスの王さんと丁さんの3人が玉川村役場を訪れました。ハンさんらは、招待のお礼述べる一方「ぜひ福島空港を利用して韓国、中国においでください」と誘客PRを行いました。





～ 玉一小運動会より ～

伝言板 第34回村民登山会

大自然に親しみ、明るく豊かな心を育み、健全な体力づくりと参加者相互の親睦を図ることを目的に村民登山を行います。
 ◆期 日 平成12年7月22日～7月23日まで
 ◆場 所 群馬県・至仏山
 ◆対 象 玉川村民で18歳以上の身体健全なもの
 詳しくは、後日チラシ等でお知らせ致します。
 お問い合わせは、公民館 (☎57-4632)

法務局からのお知らせ

会社や法人の代表者等の印鑑証明書の交付申請の方法が、本年5月30日から変更になり、申請書とともに印鑑カードを提出することによって、印鑑証明書を受領できることとなります。
 この取扱いに変更した後は、代理人によって請求する場合であっても、印鑑カードを提出すれば、別途、委任状を添付する必要がなくなります。
 福島法務局須賀川出張所
 (☎0248-76-3921)

春の行政相談所開設のお知らせ

総務庁では、「春の行政相談週間」を5月22日～5月28日の一週間設定し、全国一斉に各種行事が実施されます。
 村でも、下記により「1日行政相談所」を開設しますので、村民の皆さんが行政機関(国・県・村)や特殊法人(公庫・公団・JR・NTT・日本たばこ等)の仕事やサービスに関して困っていること、要望、意見などがありましたら、お気軽にご相談されますようお知らせいたします。
 記
 1 日 時 平成12年5月22日(月)
 午前9:00～11:30 役場北庁舎「会議室」
 午後1:30～4:00 須釜公民館「講義室」
 2 相談委員 真野日喜正(南須釜)
 ☎(57)3001

郵政省からのお知らせ

6月1日～10日までは「電波利用保護旬間」です。

目に見えなくても、不法電波は私たちの暮らしや社会の迷惑です

電波はみんなの財産です。「不法無線局」をなくし、正しく電波を使いましょう。
 電波の混信・妨害についてのお問い合わせは
 〒980-8795 仙台市青葉区本町3-2-23
 郵政省 東北電気通信監理局 監視課
 ☎022-221-0641



国民年金は、国が責任を持って運営する社会保障制度

国民年金は、高齢や不慮の事故などによって、私たちの生活が損なわれないよう、前もって、保険料を出し合い、お互いに支い合う制度です。
 ですから、日本に住んでいる20歳から60歳までの、すべての人が加入することになっており、保険料を納めることが法律で義務づけられています。(たとえばこんなとき)
 保険料を納めるのが困難なときは、保険料免除制度をご利用ください。制度について、詳しいことは、役場住民課国民年金係にお尋ねください。
 保険料の免除を4月から受けたい方は、5月中に申請をして下さい。

“年金は、世代、世代の助け合い”

さるなし俳句会四月詠草

ふる里の 詠り結び 春の雪
 カットして 髪軽やかに 春つらら
 名ばかりに 春やすすまぬ 雲の脚
 旗を持つ 子ら三三と 風光る
 すずらの 花咲き偲ぶ 祖父の面
 沈丁の 香り伴なひ バス行けり

美 仁 真 由 仁
 枝 美 知 華 記



寄付ありがとうございます

下記の方々から社会福祉活動資金として寄付をいただきました。
 厚く御礼申し上げます。(村社会福祉協議会)

- 記
- 中の小針章洋さんから
 - 竜崎の上野正治さんから
 - 竜崎の小林近芳さんから
 - 竜崎の岡部勇一さんから
 - 南須釜の圓谷六郎さんから
 - 北須釜の瀬谷輝勝さんから
 - 北須釜の榊枝正昭さんから
 - 川辺の矢吹一次さんから
 - 南須釜の縫昌弘さんから

村のようす

(12年5月1日現在)

- 家 1,814戸(+4)
- 人 7,608人(-1)
- 産 3,756人(+5)
- 死 3,852人(-6)

お誕生おめでとうございます

(4月届出分)

地区	出生児氏名	保護者名
蒜生	添田 隼斗	修 司
小高	只野 彩華	竜 也
中	熊谷 妃南	進 一
岩法寺	永瀬 瑞歩	順 浩
竜崎	草野 琴音	志 和
南須釜	小林 明日香	智 茂
	瀬谷 彩	

おくやみ申し上げます

(4月届出分)

地区	死亡者氏名	年齢	世帯主名
川辺	鈴木 武	64	早 苗
中	矢吹 シゲ	87	ヨ シ
竜崎	小針 洋子	61	章 勇
	上野 孝藏	80	トメ子
	岡部 勇之助	83	勇 一
	小林 ナカ	88	近 芳
	鈴木 藤四郎	84	河野 優
南須釜	圓谷 ナツ	67	六郎 昌
	縫 詔真	86	昌 弘
北須釜	瀬谷 フヂイ	78	輝 勝
	榊 枝サヂ	92	正 昭

今月の納税

【納期限は5月25日(木)迄。
 忘れずに納めましょう。】

固定資産税	第1期
軽自動車税	第1期
国民年金保険料	5月期

5月6月の健康ごよみ

- 5月
 22日(金) すくすくクラブ 保 受
 午前10時00分～
 24日(水) 機能訓練 保 受
 午前10時00分～
 26日(金) 山鳩会 保 受
 午前10時00分～
- 6月
 2日(金) 1才6カ月児健診 保 受
 午後1時00分～
 9～10カ月児健診 保 受
 午後1時30分～
 7日(水) 機能訓練 保 受
 午前10時00分～
 9日(金) すくすくクラブ 保 受
 午前10時00分～

保:保健センター 須:須釜公民館
 公立:公立岩瀬病院 受:受付時間

花愁短歌会玉川支部詠草集

落日の光そびらにわれと犬影を追うこと家路を急ぐ
 業師如来蓮の台座に座しますの柔和な顔に春日は注ぐ
 寒波来て湯タンボ床に入れ眠る温くみは母の懐のよう
 久々の会津路の旅御菜園心字形なす池廻りゆく
 阿武隈川に早くも白鳥の降り立ちて人を呼ぶがの声澄みており
 義父母に気兼ねし乍ら育てし子病床の父をよく看護して

村公民館

吉田 栄祐
 小針 登里
 真弓 はな
 溝井 はなよ
 曲山 きくみ
 川崎 美智子

私のふるさと

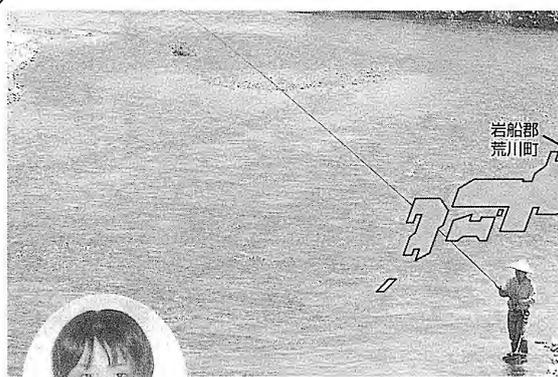
— 新潟県岩船郡荒川町 —

小林 由佳さん(竜崎)

私の住んでいた荒川町は、新潟県北部に位置し総面積は36・71km²の小さな町です。

町は、JR羽越本線から米坂線への分岐点にあたる坂町駅を中心に発達した町であり、西部には、平坦な

田園が広がり、東部は、丘陵地帯となり町で最高峰の高坪山から日本海を眺めれば、佐渡ヶ島や粟島が一望できる所



また、町の北側を流れる荒川は、豊かな実りをもたらしてくれる川であります。昔はその名のとおり、「あばれ川」でもあり、伝説にも残るような洪水で人々を苦しめて来ましたが、今は河川工事が進み被害は無くなりました。

町の自慢は、金屋地区に広がる、生産高日本一を誇るクロッカスやチューリップ畑があり、春にはジュータンを敷き詰めたように色とりどりの花が咲き乱れています。

シリーズ

今日の食卓 ㊤

今月のお題は
「春いっぱいの
食卓を味わいましょう」



年中ありとあらゆる野菜があふれ、食卓の季節感が薄れてきています。

春野菜は、香りが強く、味も独特なものが多いのですが、それが持ち味であり、より「春」を感じさせてくれるものです。

菜の花、せり、かぶ、たらの芽、うどなどの旬の短い春野菜を味わいましょう。

『うどのかき卵汁』

1人分エネルギー量33Kcal

— 材料(4人分) —

- うど 80g ●卵 1個 ●かつおぶし 15g
- 水 3 1/2カップ (700cc)
- 塩 小さじ 2/3 ●しょうゆ 小さじ2
- 片栗粉 大さじ2 ●水 大さじ3

— 作り方 —

- ①うどは、皮を厚めにむき、2cm位の短冊切りにし、酢水に入れてアクを抜く。
- ②かつおぶしでだしをとり、そのだし汁で軟らかくなるまで煮て、塩、しょうゆを入れ、味を調べる。
- ③水溶き片栗粉を②に加え、とろみをつける。
- ④③によくほぐした溶き卵を細く流し込み、よく混ぜ火をとめる。

※うどの皮は、きんぴらにするとおいしいです。

東京玉川会コーナー

心に残る 我がふるさと 『故郷は心の支え』

益子 ハルエさん
(川辺出身・小針金之さんの叔母)



玉川村、東京玉川会の皆様お元気でお過ごしですか。

故郷のことを想う時、まず初めに思い浮かぶのは、やはり何と言っても子供頃の楽しい思い出に尽きます。冬には、雪が降り積もった小学校の校庭で雪合戦中、男の子に、雪の中に埋められたこともありました。

そして当時、女の子の遊びといえば、お手玉、青竹で作った、ひとなげ、今のようにな高価な物は無くとも、十分に楽しく遊んだものです。

小学校五、六年の頃、担任の佐藤先生のお宅に遊びに行き皆で持ち寄ったお菓子を食べながら、おしゃべりを楽しんだことなどを懐かしく思い出します。

私は、昭和十九年の春、高等



カラオケ仲間と旅行の際(主人と私)

二年卒業と同時に集団就職で上京した者のひとりですが、早いもので、故郷を離れて五十六年になろうとしています。あの時は、須賀川駅から不安な気持ちを抱え夜行列車に乗った、あの日の事をつい昨日の事のように思い出します。

その後、空襲のため、会社が丸焼けになり、故郷に戻った後は、石川洋裁学院に学び、師範科を卒業後、再び東京に上京することになりました。

今は、主人と二人、定年もなく仕事が出来る事を嬉しく思い、ストレス解消にカラオケや水泳をして、老春を楽しんでいます。

皆様のご多幸をお祈り申し上げます。